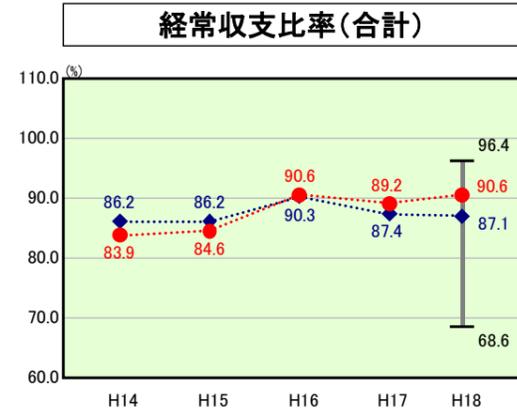


歳出比較分析表(平成18年度普通会計決算)

宮城県 丸森町

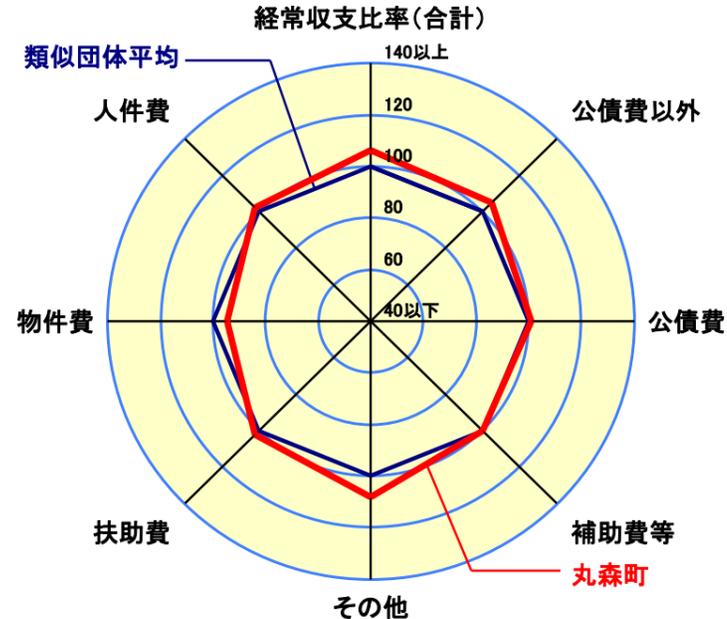
経常収支比率の分析



当該団体値 ●
類似団体内平均値 ◆
類似団体内最大値 T
類似団体内最小値 I

人口 16,793人(H19.3.31現在)
面積 273.34km²
歳入総額 7,469,938千円
歳出総額 7,274,807千円

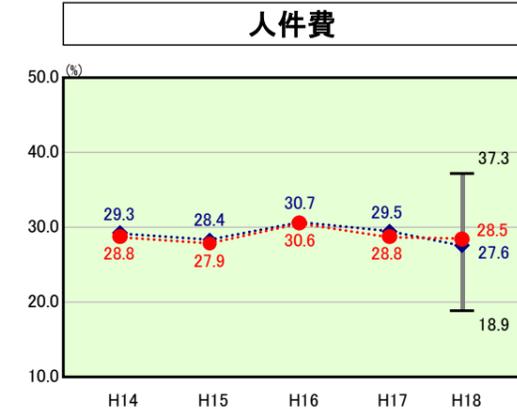
H18類似団体内順位 26/36
全国市町村平均 90.3
宮城県市町村平均 92.3



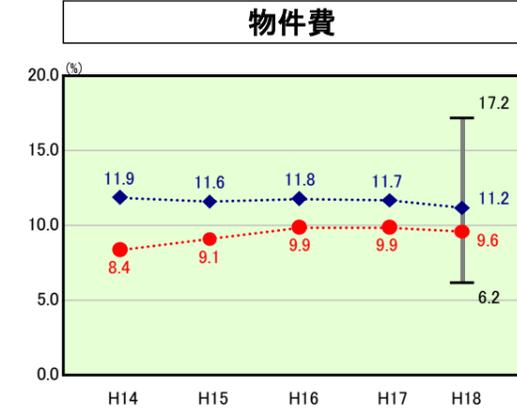
※1 本レーダーチャートは、当該団体と類似団体平均値より算出した偏差値をもとにチャート化したものである。(偏差値は平均を100としている。)
2 当該団体の八角形が平均値の八角形より内側にあるほど、歳出抑制等により財政構造に弾力性があることを示している。
3 類似団体とは、人口および産業構造等により全国の市町村を35のグループに分類した結果、当該団体と同じグループに属する団体を言う。

分析欄

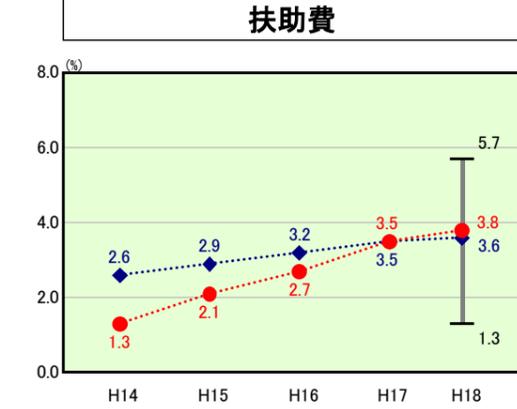
- 人件費
町内の各地域に施設等が点在している等の理由から職員数は類似団体平均と比べて高い水準にあるが、定員適正化計画の見直し、給与構造改革の実施、各種手当の見直し等を行なったことにより、経常収支比率の人件費分は類似団体平均に近い数値になっている。
今後も集中改革プランに従い、より一層の適正化に努める。
- 扶助費
高齢化率が32%を超えており、老人福祉費が膨らんでいること等により、経常収支比率の扶助費分が上昇傾向にある。
新交通体系を導入し福祉タクシーを廃止する等、事業の見直しを進め、上昇傾向に歯止めをかけるよう努める。
- その他
経常収支比率のその他分が類似団体平均を上回っているのは、主に繰出金が高額になっているためである。
国民健康保険事業、老人保健医療事業、下水道事業、介護保険事業で類似団体を上回る繰出しをしていることに加え、今年度においては宅地造成事業を新規に行ったため、当事業への繰出金(115,951千円)が生じ、比率をさらに押し上げることとなった。
公営企業においても集中改革プランに従い経費削減を行ってきており、今後もより一層の経費削減に努め、繰出金の抑制を図る。
- 普通建設事業費
類似団体平均はここ数年減少傾向にあるが、本町においてはほぼ横ばいの状況となっている。



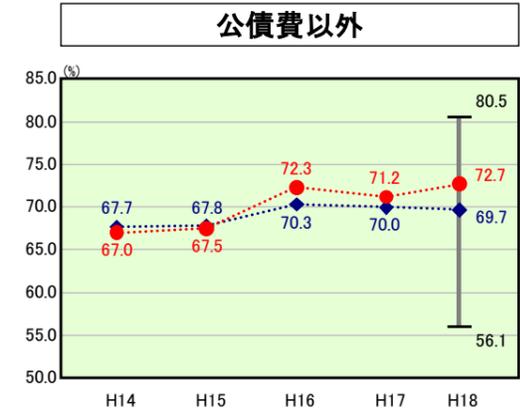
H18類似団体内順位 20/36
全国市町村平均 28.2
宮城県市町村平均 28.7



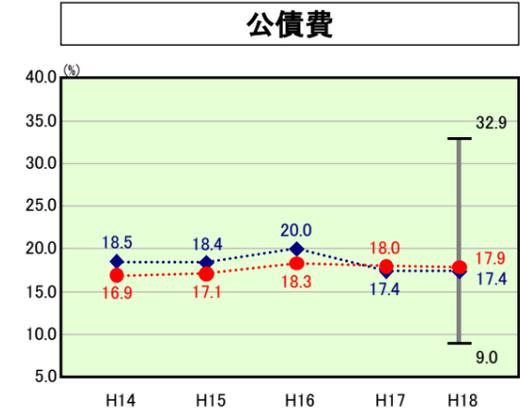
H18類似団体内順位 14/36
全国市町村平均 12.9
宮城県市町村平均 12.7



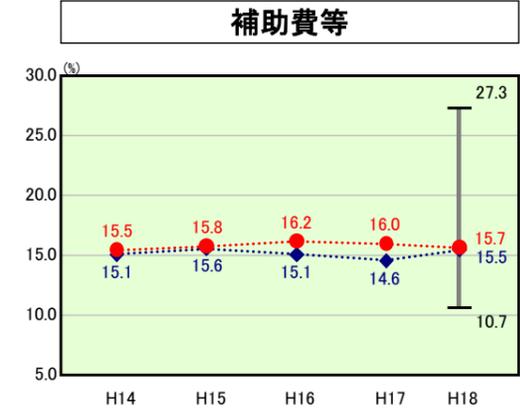
H18類似団体内順位 20/36
全国市町村平均 8.6
宮城県市町村平均 6.5



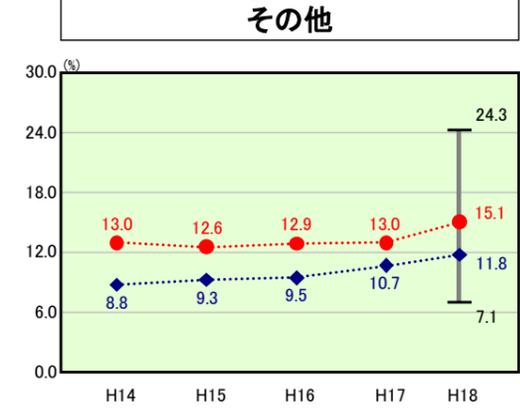
H18類似団体内順位 25/36
全国市町村平均 70.5
宮城県市町村平均 70.7



H18類似団体内順位 21/36
全国市町村平均 19.8
宮城県市町村平均 21.6



H18類似団体内順位 23/36
全国市町村平均 10.2
宮城県市町村平均 11.3



H18類似団体内順位 29/36
全国市町村平均 10.6
宮城県市町村平均 11.5